



おすすめ児童書12月



啓林堂書店 外商部

担当 蔵田・表野・森川

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上

	せっせせっせ	作 花山かずみ	¥990
<p>園庭で女の子がバケツに土を入れてせっせせっせと運んでいます。ポン、とバケツをひっくり返して、小さなおやまができました。それを横目で見っていたのは別の女の子。二人でせっせせっせと土を運ぶと、少し大きなおやまになりました。またそれを見ていた別の子どもたち。せっせせっせ、どんどん仲間が増えて・・・どうなっちゃう？！リズムカルな言葉が楽しくて、くせになる絵本です。子どもたちの目の表情がとってもかわいいです。</p>			
ISBN 978-4-8340-8808-3		福音館書店 : 2024年 発売	
	クリスマスのおかいもの	作 たしろちさと	¥1,650
<p>今日はクリスマスイブ。もみのきマンションに住む動物たちはクリスマスパーティーのために商店街へ買い物に出かけます。商店街はお客さんがいっぱいクリスマスうきうき、わくわくする気分が伝わってきます。動物たちは、ケーキの材料やプレゼント交換のための贈り物、ツリーの飾りも買いました。さあ、パーティーです。プレゼント交換もして、おやすみなさい。今夜はサンタさんが来る日です。</p>			
ISBN 978-4-06-132412-1		講談社 : 2009年 発売	

▽ 小学生以上

	ゆきのもりのおくりもの	文・絵 リンデ・ファース 訳 西村由美	¥2,090
<p>もうすぐクリスマス。雪の降る町でどの家もパーティーをしていてとても楽しそうです。でも、ソフィーの家はとても静か。だってパパは仕事で大忙しだから・・・。だからソフィーは一人で外に出ます。何かに出会えるかもしれないから。ページをめくると、とっても壮大で幻想的な森が現れて何か素敵なことが起こりそうな予感がします。ソフィーを見守る猫の存在も気になります。</p>			
ISBN 978-4-00-112711-9		岩波書店 : 2024年 発売	
	はたらく図書館	写真 吉田亮人 文 矢萩多聞	¥2,420
<p>図書館で働く人たちの開館前から閉館後まで一日密着した写真絵本です。取り上げるのは奈良県立図書情報館。私たちが図書館へ行くと、貸し出しや返却の受付をしてもらいます。仕事はそれだけではありません。返却が遅れている人へ電話をしたり、傷んだ本の補修もしています。また、地下に大きな書庫があって、そこには人はいません。指定するとすべて自動で運ばれてくるのだそうです。図書館の裏側や働くことへ興味が出てきます。</p>			
ISBN 978-4-422-70194-3		創元社 : 2024年 発売	